

# みんなの力で交通事故をなくそう

## 富士第1地区で 交通安全市民大会

みんなの力で交通事故をなくそうと、富士第1地区では、「第1回交通安全市民大会」を2月11日、富士第1小学校で開きました。子供会や町内会、婦人会など1000人が参加し、小学生の意見発表、大会宣言などを行いました。そのあと県警のプラスバンドを先頭に横断幕やプラカードを持って、富士本町通りを全員でパレードし、市民に交通安全を呼びか

けました。

なお、大会宣言は、我が家から事故をなくそうを合言葉に、次のことを訴えました。

- 私達ドライバーは常に交通ルールを守り、弱者の安全を確保します。
- 私達歩行者は、道路へのとび出し、

おしゃべりわるふざけに、注意します。

- 私達は家族そろって、交通安全の話をし、事故防止に努力します。



### 正しい交通規則を身につけ 下級生の模範に

富士第1小6年 山本亜津子



富士市では、交通事故が毎年少しずつ増えています

がまだ1日に6件もの事故が起きています。統計を見ると、登校の際の事故は少なく、午後2時から6時ごろ、つまり下校時や遊びにでた時に多いということです。

友だちどうしておしゃべりをしながら歩いていると、話しにつられて道路を広がって歩いてしまったり、歩行者用の信号がついたり消えたり

しているのに、まだ間に合うと急いで渡ったりしてハラハラすることがあります。

子供の事故で一番多いのは飛び出しです。学校のろうかでおつかると大きなこぶができるくらいです。ま。だけど道路で飛び出し、自動車としょうとついたらどんなに大変な事になるか、みなさんにも想像がつくでしょう。

交通戦争ともいわれるこの世の中自動車運転する人達だけが交通ルールを守っても、歩行者のわたし達も守らなければだめなのです。ひと

りひとりが常に注意するという気持ちをもって歩くようにしなければ、いつまでたっても交通事故はゼロにならないと思います。

わたし達は6年のはじめに交通安全リーダーとなりました。新しいワッペンを胸につけたとき、このワッペンにはずかしくない様な最上級生として、交通規制を身につけ、下級生みんなの安全を守るためにがんばろうと心にちかいました。6年生として残された1カ月余りをみんなで力を合わせ、安全を守り、次のリーダーにバトンを渡すまでがんばります。

## あなたもひとこと

みなさんのご意見ご要望を  
「市長への手紙」でお出してください



- 市では、いつでも「市長への手紙」をお受けしています。どんなご意見でもお寄せください。
- 用紙は、市役所、各公民館など市の公共施設にあります。
- 手紙は、切手をはらずにご利用できます。
- 手紙には住所、氏名、連絡先を必ず書いてください。